

令和2年度

外国人介護従事者受入れ相談会

実施日時

第1回：令和2年12月4日（金）

第2回：令和3年1月12日（火）

いずれの回も13:00～17:30

（上記の時間内で相談枠（1枠40分）を指定させていただきます。）

相談内容の例

- ☑どのように募集すればいいの？
- ☑必要な生活支援は？
- ☑外国人職員とのコミュニケーション上の工夫は？
- ☑利用者や家族にはどのように説明したらよいの？
- ☑どのような日本語教材を使っているの？
- ☑受入れにかかる費用は？

対象者

都内介護保険サービス事業所の職員又は法人本部職員

実施場所

オンラインツール「ZOOM」を使用し、パソコン等があればどこからでもご参加いただけます。

※希望される方には対面での相談も対応いたします。

（会場：東京都福祉保健財団（新宿区西新宿2-7-1））

申込方法

東京都福祉保健財団ホームページに掲載の「相談シート」に必要事項を記入の上、電子メールにてご送付ください。

宛先：gaikokuzinkaigozinjai@fukushizaidan.jp

申込締切 第1回：11月19日（木曜日）

第2回：12月17日（木曜日）

※申込者が多数の場合は、抽選により参加者を決定させていただきます。

問合せ先

（公財）東京都福祉保健財団 人材養成部 介護人材養成室

外国人介護人材担当 岸田・福島

TEL：03-3344-8627（月～金 ※祝日を除く 8：45～17：30）

HP：http://www.fukushizaidan.jp/122gaikokujin/index.html

昨年度（※）参加者の声

直接マンツーマンで対応して頂けるとわかりやすい。大変勉強になりました。親しみやすく、優しく説明頂けたので、相談しやすかった。

※昨年度は会場（オフライン）開催

実際に受入れを行っている施設の話が聞ける機会が少ないので疑問に思っていた事を解決することが出来ました。

近月、技能実習生を受け入れる予定であり、大変参考になりました。

相談員の法人紹介

【社会福祉法人至誠学園立川】

5か所の特養で5か国、32人の技能実習生・留学生を雇用。統括事務局と現場が連携し、受入体制の整備、丁寧な生活支援を実施。特定技能の受入も予定。

【医療法人社団日成会】

2か所の老健で31人の外国人職員を雇用。在留資格もEPA候補者、在留資格「介護」、日本人配偶者等、多岐にわたる。外国人職員が職場に溶け込める様々な取組も実施。

オンライン相談会の参加方法

オンライン相談会の流れ

1. 予約申込み

東京都福祉保健財団ホームページから相談シート（参加申込票）をダウンロードし、メールにてお申込みください。

2. メール受信

後日、財団から相談日時、受講方法についてメールが送信されるのでご確認ください。

3. 必要機器準備

インターネット接続環境、ZOOMが使用できるパソコン、タブレット等をご準備ください。（※）

4. 事前テスト

相談日の4営業日前に事前テストを行います。
※参加は必須ではありませんが、できるだけ参加してください。

5. 相談会（当日）

事前にお送りするメールに記載のZOOM会議用URLにアクセスいただくと相談会が始まります。

※タブレット、スマートフォンの場合は事前にZOOMアプリをインストールする必要があります。

参加にあたってのお願いと注意事項

- ・ 事前にお申込みいただいた法人のみご参加いただけます。
- ・ 1法人につき4名（事業所）までご参加いただけます。
- ・ 相談日の4営業日前に事前テストを行います。予約申込みいただいた後に、事前テストの時間帯・参加方法をお知らせします。
- ・ 相談会の録画や録音、ZOOM会議用URLの拡散は禁止します。
- ・ 通信状況により映像や音声がかかる場合がございます。
- ・ 通信費は参加者の負担となります。
- ・ 事務局では、通信環境に関わる技術的なサポートは行っておりませんのでご了承ください。
- ・ 対面での相談をご希望される場合は、（公財）東京都福祉保健財団（新宿区西新宿2-7-1）の会場において対応いたします。